

慶弔見舞金支給規程

[制定 令和 6 年 4 月 26 日
最終改定 令和 6 年 4 月 26 日]

（目的）

第 1 条 この規程は、公益社団法人におい・かおり環境協会（以下「本協会」という。）の常勤役員、事務局長、常勤職員、有期契約職員等（以下「職員等」という。）の慶弔禍福に際し、支給する慶弔見舞金に関する事項を定めるものである。

（慶弔見舞金の種類）

第 2 条 支給する慶弔見舞金の種類は、次のとおりとする。

- 一 結婚祝金
- 二 出産祝金
- 三 入学祝金
- 四 傷病見舞金
- 五 災害見舞金
- 六 死亡弔慰金

（勤続年数の計算）

第 3 条 この規程による勤続年数の計算は、就任もしくは採用の日から支給事由の発生の日までとする。

2 前項の計算において、1 年未満の端数は切り上げるものとする。

（届出）

第 4 条 職員等が、本規程の定めるところにより慶弔見舞金を受け取る場合は、申請書を事務局長へ速やかに提出しなければならない。

2 前項の届出に際し、事実を確認できる書類を添付しなければならない。但し、会長が認めた場合は、添付を省略できるものとする。

（支給）

第 5 条 事務局長は、職員等から届出があった場合、支給事由を確認後、速やかに慶弔見舞金を支給する。

2 本協会に勤務する職員が同一世帯を構えている場合、出産祝金、入学祝金災害見舞金は当該世帯の世帯主に支給する。

（結婚祝金）

第 6 条 職員等が結婚した場合に、次の勤続年数の区分で結婚祝金を支給する。

- | | |
|----------------------|----------|
| 一 勤続 5 年以下の者 | 10,000 円 |
| 二 勤続 5 年を超え 10 年以下の者 | 20,000 円 |
| 三 勤続 10 年を超える者 | 30,000 円 |

2 前条の結婚が再婚の場合であり、既に本協会から支給を受けたことがある場合は、祝金を半額とする。

3 職員同士が結婚する場合、当事者双方に祝金を支給する。

(祝電等)

第7条 結婚式に会長が出席しない場合は、本協会は会長名で祝電を送り、結婚を祝福するものとする。

(出産祝金)

第8条 職員等または職員等の配偶者が出産した場合は、1産児につき30,000円を支給する。

(死産の場合)

第9条 死産の場合は、見舞金として前条の半額を支給する。

2 前項の見舞金を支給した場合は、第15条の弔慰金は支給しない。

(入学祝金)

第10条 職員等の子が入学する場合は、次の区分で、その都度入学祝金を支給する。

- 一 小学校 5,000円
- 二 中学校 7,000円

(業務上の場合)

第11条 職員等が業務上の負傷により療養のため、7日以上勤務不能により休養する場合は、金30,000円の見舞金を支給する。

2 会長が必要と認めた場合には、前項の金額を増額することがある。

(私傷病の場合)

第12条 勤続満6ヵ月以上の職員等が、私傷病により療養するため、30日以上勤務不能となり欠勤する場合には、金10,000円の見舞金を支給する。

2 会長が必要と認めた場合には、前項の金額を増額することがある。

(災害見舞金)

第13条 勤続満6ヵ月以上の職員等が天災その他災害により、住居に損害を被ったときは、次の区分により見舞金を支給する。

- 一 扶養家族のある世帯主の場合
 - イ 全焼、全壊または流出のとき 60,000円
 - ロ 半焼、半壊または一部流出のとき 40,000円
- 二 扶養家族のある非世帯主の場合
 - イ 全焼、全壊または流出のとき 40,000円
 - ロ 半焼、半壊または一部流出のとき 20,000円
- 三 扶養家族のない世帯主の場合
 - イ 全焼、全壊または流出のとき 50,000円
 - ロ 半焼、半壊または一部流出のとき 30,000円
- 四 扶養家族のない非世帯主の場合
 - イ 全焼、全壊または流出のとき 30,000円
 - ロ 半焼、半壊または一部流出のとき 10,000円

(本人の場合の弔慰金)

第14条 職員等が死亡した場合は、遺族に対して弔慰金を香典として支給する。

- 一 業務上の死亡 100,000円
- 二 業務外の死亡 50,000円

2 葬儀に際して支給する花輪もしくは生花一对については、死亡原因、本人の本協会への貢献度を考慮して、支給の有無及び内容を決定する。

- 3 特に功労のあった職員等に対しては、第1項各号の弔慰金を増額することがある。
- 4 第1項の弔慰金を受け取る遺族は、労働基準法施行規則第42条から第45条の順位に基づく上位の1人とする。

（家族の場合の弔慰金）

第15条 職員等の配偶者、子、父母が死亡した場合は、次の区分で弔慰金を香典として支給する。

- | | |
|---------------------|---------|
| 一 配偶者 | 50,000円 |
| 二 子または父母兄弟姉妹 | 30,000円 |
| 三 義父母または祖父母（同居の場合） | 10,000円 |
| 四 義父母または祖父母（非同居の場合） | 5,000円 |

- 2 会長が必要と認めた場合は、葬儀に際して花輪もしくは生花一对を供することがある。
- 3 支給を受ける職員が2名以上ある場合は、喪主または年長者に対して支給する。

（各種社会保険との関係）

第16条 この規程に定める慶弔見舞金は、労働者災害補償保険法、その他各種社会保険による給付に関わらず、支給する。

（改廃）

第17条 この規程の改廃は、理事会の決議を経て行う。

附則（令和6年4月26日 第1回通常理事会承認）

この規程は、令和6年4月26日より施行する。